

研修Ⅱ			
目的: 1. 組織の一員として責任ある行動ができる 2. 看護職としての倫理的態度を身につける			
目標	内容	方法	時間
①患者の全体像をとらえた計画立案と看護記録が出来る	看護におけるアサーティブコミュニケーション パートナーシップマインド、受け持ち看護師の役割について	講義・GW	13時30分～16時00分
②自分を知ると共にアサーティブコミュニケーション技術を習得する			
③パートナーシップマインドについて理解する	アサーティブについて(パートナーシップコミュニケーションの事例検討会) 看護倫理とは 症例発表	講義・GW	13時30分～16時30分
④看護者の倫理綱領を理解する	ベッドサイド看護倫理(事例検討会)	GW	13時30分～15時30分
⑤実践の場で看護倫理を考え、行動することができる	ポートフォリオにて発表	発表	13時30分～14時30分

研修Ⅲ			
目的: 1. 組織の中でマネージメントの必要性を知り、自分やリーダー・メンバーの立場・役割を理解し、相互援助することができる 2. 事例を通して看護を語るることができる			
目標	内容	方法	時間
①パートナーシップナーシングを理解し行動できる	マネジメントとは・リーダーシップとは パートナーシップナーシングについて 効果的なリーダーシップを発揮するためには 個人目標を決める(ウォーキングノートに記入) プレゼンテーションについて(パワーポイントの作成)	講義・GW	13時30分～17時30分
②各病棟の看護体制の中でリーダーシップが発揮できる	看護を語る	講義・GW	13時30分～17時30分
③自分の経験を語ることで大切にしている看護に気づくことができる			
	リーダーシップ実践発表会(パワーポイントによる発表)	発表・GW	13時30分～17時30分

研修Ⅳ			
目的: 1. 後輩・看護学生に対して、フォローを受けながら指導に関わることができる 2. 糖尿病の理解を深めることができる			
目標	内容	方法	時間
糖尿病の理解を深めことができる	症例を通して基本的病態を学ぶ 患者像のとらえ方を考える 当院のインシデント事例紹介 院内決定事項の再確認	講義	13時30分～14時30分
①後輩・看護学生の指導について関心を持つことができる	GW(KJ法) 臨地実習の意義 指導者の役割関わり方	GW	8時30分～12時30分
②具体的な指導方法・接し方を理解する	「臨地の指導に求められる5つの力」ビデオ 実習指導案	講義 ビデオ聴講 GW	13時30分～17時30分
③後輩・看護学生の指導ができる	コーチング	発表	13時30分～15時00分
	ポートフォリオにて発表		